



泥しぶき上げ 真剣勝負

浜松で「どろりんぴっく」

浜松市浜名区細江町で5月25日、伊目地区の子どもが田んぼで遊ぶ「伊目どろりんぴっく」(伊目子ども会育成会主催)が開かれた。地元の園児、児童ら約50人が泥だらけになり、さまざまな競技を楽しんだ。

子どもたちは、橋を自転車で渡る一

本橋競技、フラッグレース、しっぽとりの3競技で真剣勝負に挑み、田植え前の田んぼで泥しぶきを上げながら動き回った。一本橋競技で1位になった影山沙楽さん(11)=伊目小6年=は「前回の記録は超えられなかったけど、1位になれて良かった」と笑

泥だらけになりながらフラッグレースを楽しむ子どもたち=浜松市浜名区細江町

顔を見せた。

どろりんぴっくは、同地区で2008年から続く行事。同小5年生は遊んだ田んぼで田植えや稲刈りに取り組む。(2024年5月26日付)

【上の記事を読んで次の問いに答えましょう】

- ①記事の「伊目どろりんぴっく」は、どんなところで行われますか。()
②「伊目どろりんぴっく」には、どんな競技がありますか。()
③「どろりんぴっく」という名前はなになにを合わせた言葉だと思われませんか。()と()
④「伊目どろりんぴっく」の楽しさを紹介する文を考え、30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

Table with 10 columns and 2 rows for writing answers. The second row has numbers 5, 10, 15, 20, 25, 30 in the 5th, 7th, 9th, and 10th columns respectively.

【学習のポイント】

自分が参加しているような気持ちで記事を読めると、より一層楽しめるよ。

※対象は小学校~中学校/生活、国語、体育、総合

静岡新聞 ワークシート



泥しぶき上げ 真剣勝負

浜松で「どろりんぴっく」

はまつしはまなくほそえちょうがつかつにち
浜松市浜名区細江町で5月25日、
いめちくこのどもがたんとぼあそい
伊目地区の子どもが田んぼで遊ぶ「伊
目どろりんぴっく」(伊目子ども会育
成会主催)が開かれた。地元の園児、
じどうやくにんども
児童ら約50人が泥だらけになり、さま
ざまな競技を楽しんだ。
こどもたちは、橋を自転車で渡る一

ほんばしきょうぎ
本橋競技、フラッグレース、しっぽ
とりの3競技で真剣勝負に挑み、田
うまえのたんとぼで泥しぶきを上げなが
ら動き回った。一本橋競技で1位に
なった影山沙楽さん(11)=伊目小6
年=は「前回の記録は超えられなかつ
たけど、1位になれて良かった」と笑

泥だらけになりながらフラッグレースを楽
しむ子どもたち=浜松市浜名区細江町

がおみ
顔を見せた。
どろりんぴっくは、同地区で2008年
から続く行事。同小5年生は遊んだ
田んぼで田植えや稲刈りに取り組む。
(2024年5月26日付)

【上の記事を読んで次の問いに答えましょう】

- ① 記事の「伊目どろりんぴっく」は、どんなところで行われますか。
()
- ② 「伊目どろりんぴっく」には、どんな競技がありますか。
()
- ③ 「どろりんぴっく」という名前は何か何を合わせた言葉だと思われませんか。
()と()
- ④ 「伊目どろりんぴっく」の楽しさを紹介する文を考え、30字以内で書きましょ(句
読点を含みます)。

			5			10			15
			20			25			30

【学習のポイント】

※対象は小学校～中学校／生活、国語、体育、総合

自分が参加しているような気持ちで記事を読んでもみると、より一層楽しめるよ。

＜解答例＞

- ① (田植え前の) 田んぼ
- ② (橋を自転車で渡る) 一本橋競技、フラッグレース、しっぽとり(の3競技)
- ③ (例) 泥とオリンピック
- ④ (例) 泥しぶきを上げながら、思い切り動き回ることができて楽しいよ。(30字)
転んでも痛くないし、泥だらけになってもしか

られない競技だよ。(30字) など

＜解説＞

- ① 本文2、9～10、18行目に出ているよ。写真からも予想できるね。
- ② 本文7～9行目から読み取ろう。写真はフラッグレースだね。
- ③ 「泥」という言葉が何度も出てくることから考えよう。

④ 写真や見出しの言葉、児童の感想、競技の名前などがヒントになりそうだね。自分が競技に参加していることを想像しながら考えてみよう。

作問者は静岡新聞NIEコーディネーター・
矢沢 和宏



もっとやってみよう!と思ったら、「静岡新聞NIEワークシート」を検索してね。